

解答

- 一 a 着実 b 思案 c 友好 d 果
- 二 1 彼がガゼルを「ものすごく好き」であること
- 2 ガゼルに何と呼びかけていいかわからないし、ガゼルがそれを望んでいるかどうかも不確かだから。

三四 ガゼルと週¹す²とのみを求め、ガゼルに関する情報や記録には興味がない。

五 イ

六 学校には行きたくないという少年の言葉が、大学生活にはもう戻りたくないと思っている自分の気持ちを代弁しているように思えたということ。

七 いつまでもガゼルを河川敷にいさせるべきではないという意見を無視できなくなり、ガゼルを囲い込んでいると町の評判を下げる判断したから。

八 自分を有名にしたガゼルに去られてしまつてはまずいので、何とか阻止したいという思い。

九 ガゼルの望みを問い合わせた言葉に、かけ出すという行動でガゼルが答えてくれたような気がしたから。

十 女性はガゼルを自分の利益のために利用しようとしているが、少年はガゼルと自分を重ね、ガゼルに自由に行動してほしいと思っている。

十一 1 サバンナ出身のガゼルにとって日本はどこも暮らしにいい環境なので、せめて自由に行動できる柵の外を選ぼうと思ったと考えている。

2 「私」は大学生活で打ちのめされ、柵の中にいるガゼルを見張る仕事に居心地のよさを感じていたが、ガゼルをめぐつて人間の利己的な思惑がうすまく中で、閉じ込められていた柵の中からよりよい環境を求めて外に出たガゼルに自分を重ね、ガゼルの幸せを願う純粋な少年の気持ちに共感したから。